

『1000XResist』 日本発売決定

大好評のサイコスリラーが、完全日本語対応で今年後半に登場。2025年には『Afterlove EP』など、*Fellow Traveller*のさらなるタイトルが登場予定。

2024年9月11日-オーストラリア、メルボルン：ナラティブゲームのパブリッシャーである [Fellow Traveller](#) は、今年初めに日本で発売された『Citizen Sleeper』の成功に続き、サイコスリラー『1000XResist』と、ビジュアルノベルにインスパイアされたミュージカルアドベンチャー『Afterlove EP』を、完全にローカライズされた日本語対応で発売することを発表した。



1000XResist

『1000Xresist』は、バンクーバーを拠点とするスタジオ [sunset visitor 斜陽過客](#) によって開発され、Nintendo SwitchとSteamで今年後半に日本で発売される予定。

批評家は1000XResistを「ストーリーテリングの革命」と呼び、「美しく書かれ、壮大に視覚化された複雑で豊かなフィクション」と称賛。Fellow Travellerとsunset visitor 斜陽過客は、このシナリオを日本のゲーマーと共有できることに喜びを感じている。

1000xResistは、人類がほとんど絶滅した遠い未来を舞台に、ALLMOTHERと呼ばれる唯一の生存者からクローンされた「シスター」の一人、Watcherの物語。ALLMOTHERの記憶を追体験し解釈する儀式である「コミュニオン」をWatcherが初めて経験する日、彼女に恐ろしい事実が突きつけられる…。

千年前の嘘の重みが肩にのしかかるとき、あなたはそれを暴くことを選ぶのか、それとも隠すことを選ぶのか？

『1000xResist』は、実存的・心理的なアイデアを追求したダークで手に汗握るスリラーゲームで、プレイヤーは予想外の展開が待ち受けるストーリーに魅了されるはず。その複雑なディストピア的物語は、アイデンティティ、人種差別、世代間のトラウマといったテーマに取り組み、ゲーム『NieR:Automata』の横尾太郎、アニメ『エヴァンゲリオン』の庵野秀明や『パーフェクト・ブルー』の今敏、演劇『アインシュタイン・オン・ザ・ビーチ』のロバート・ウィルソンらからインスピレーションを得ている。

『1000xResist』は、インディペンデント・ゲーム・フェスティバル2024の3つの賞（Excellence in Narrative, the Nuovo Award, and the Seumas McNally Grand Prize）にノミネートされた。推定プレイ時間は10時間を超え、アジア系カナダ人俳優による15,000行を超えるフルボイスのセリフが特徴。

sunset visitor 斜陽過客について

sunset visitor 斜陽過客 は、カナダのバンクーバーを拠点とするインディペンデントゲームスタジオ(コースト・サリッシュ民族のxʷməθkʷəy̓ (Musqueam) , Səl̓w̓ (Tsleil-Waututh) 、Skwxwú7mesh (Squamish) の伝統的な土地に拠点を置く)。

ニューメディア・アーティストのレミー・シウによって設立されたSunset Visitorは、実験的な舞台芸術での経験をインタラクティブ・メディアに生かそうとしている。チームは、スペキュラティブ・フィクションのレンズを通して多様なストーリーを伝えることに専念している。

ウェブサイト: <https://www.sunsetvisitor.studio/>

X (旧Twitter) : <https://twitter.com/1000xResist>



Afterlove EP

インドネシアのスタジオ **Pikselnesia**が開発した『Afterlove EP』は、Nintendo Switch、Sony PlayStation、Microsoft Xbox、Steamで2025年初頭に日本上陸予定。

現代のジャカルタの賑やかな街を舞台にした『Afterlove EP』は、若いミュージシャンのラムが、ガールフレンドのシンタが不慮の死を遂げた後、自分を見失ってしまうというストーリー。友人やバンド仲間たちが彼のそばに集まる一方で、ラムはシンタと分かち合った世界を手放そうともがく。彼女の声が頭の中に響く中、ラムは前に進み、初めてのEPを完成させ、そして再び愛を見つけるという困難な状況に直面することになる。

Afterlove EPは、様々なジャンルのカラフルなミックステープが登場する日常系ゲームで、恋愛ゲーム、リズムゲーム、ビジュアルノベルからインスピレーションを得ている。プレイヤーはラムの靴を通して、インドネシアの活気ある文化を体験し、ジャカルタに実在する場所を探索し、友人と交流し、ストーリーに影響を与える選択をすることになる。

ジャカルタは、有名なインドネシア人アーティスト Soyatu氏による漫画にインスパイアされた見事なアートで生き生きと描かれ、手描きのキャラクターデザインや本物の文化的ランドマークでラムの旅を表現している。

また、インディーズバンド L'alphaによるインドネシア語のオリジナルサウンドトラック（日本語訳あり）にも注目だ。

『Afterlove EP』は、人気作『Coffee Talk』シリーズの生みの親であるMohammad Fahmi氏の構想によるもので、2022年に他界したFahmi氏の遺志を継ぎ、Pikselnesiaチームが彼の夢を実現させた。インドネシア人だけで構成されたこのチームは、インドネシアのユニークな文化を強調し、ゲーム開発、アート、音楽における地元の才能を実直に紹介することに努めている。

『Afterlove EP』は、Fahmi氏の作品にオマージュを捧げるものとなっており、Pikselnesiaチームの努力の結果、Fahmi氏の遺産を世界中の人々と分かち合うことが可能となった。

Pikselnesiaについて

Pikselnesiaはインドネシアの完全リモートスタジオで、チームはインドネシア全土に広がっている。『Coffee Talk』や『What Comes After』のクリエイティブ・ディレクター、Fahmi氏の遺志を継ぐこのチームは、ビデオゲームを通じて、パーソナルで感情的なストーリーを伝え、ユニークなアートスタイルで行ったことのない場所にプレイヤー連れて行くことを目指している。

ウェブサイト: fellowtraveller.games/afterlove-ep

Facebook: facebook.com/pikselnesia

X (旧Twitter) : x.com/pikselnesia



Fellow Travellerパブリッシャーセール

Fellow Travellerは現在、Nintendo SwitchとSteamでパブリッシャーセールを開催しており、『Citizen Sleeper』、『Genesis Noir』、『Neo Cab』など、受賞歴のあるタイトルが多数セール対象。以下は日本語に対応したFellow Travellerのゲームのリスト。

- Citizen Sleeper
- Framed Collection
- Genesis Noir
- Hacknet
- In Other Waters
- Kraken Academy
- Neo Cab
- No Longer Home
- Paradise Killer
- The Church in the Darkness
- The Stillness of the Wind

Fellow Traveller Gamesについて

Fellow Travellerは、ナラティブゲームの可能性を追求するインディーゲーム制作レーベルです。2012年の設立以来、私たちはストーリー性を核とした一風変わったゲームに取り組む先駆的なゲーム開発者を探し出し、提携してきました。

惑星間資本主義の廃墟を舞台にしたTRPGインスパイア系ゲーム『Citizen Sleeper』、生死の決断を迫られる極地探検サバイバル・ストーリー『The Pale Beyond』、ビッグバン前後を舞台にしたノワール・アドベンチャー『Genesis Noir』、異世界の容疑者が登場するマードーミステリー『Paradise Killer』などをご存知の方も多いかもかもしれません。

驚きのゲームと一風変わった物語の世界へ、私たちと一緒に旅に出かけましょう。

ウェブサイト: fellowtraveller.games

X (旧Twitter) : x.com/FellowTraveller